

## “日本赤十字臨床工学技士会”設立準備会 発足の主旨

現代の医療を語るときに、医療機器の存在無くして語ることはできず、今後益々、医療機器が重要な役割を担うことが容易に予想されます。

私たち臨床工学技士へのニーズは、様々な医療機器を駆使した高度な技術の提供のみならず、最近では、安全な医療環境の提供が高いクォリティが求められて参りました。

私たち赤十字病院に働く臨床工学技士を取り巻く環境も、日々、厳しさを増して参りましたが、それは同時に、専門の医療職としてのチャンスの到来を意味しているとも言えると思います。現在、赤十字の病院施設は全国に90施設以上を数え、その現場で日夜、エネルギーに働く臨床工学技士の数は、数百人に達するかと思います。

しかしながら、その赤十字病院間での安全情報や技術等の連携は、皆無に等しいのが現状です。

この度は、この釧路の地で行われております、第44回日本赤十字社医学会総会の開催を機に、私たち、全国の赤十字病院に勤務する、臨床工学技士の集いの場を模索し、ここに、“日本赤十字臨床工学技士会”設立準備会を発足する運びとなりました。

この設立準備会を、今後の赤十字病院の臨床工学技術の向上と、その組織運営等、各施設の特徴や情報を互いに共有して、より高度な病院運営に積極的に参加できる、臨床工学技術部門を構築するための“日本赤十字臨床工学技士会”の設立の足がかりとしていきたいと思っております。

本日、ここにご参集された方々、また、残念ながら今回は参加されなかった方々も、どうぞ、“日本赤十字臨床工学技士会”設立にご助言、ご助力を賜りまして、今後、大きな波となって押し寄せる、新しい医療体制への速やかな対応と、全国の赤十字病院の発展に寄与し、臨床工学技士の地位の向上を推し進めてまいりたいと思っております。

皆様のご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

“日本赤十字臨床工学技士会”設立準備会

## “日本赤十字臨床工学技士会”設立準備会開催のご案内

**開催場所：** \_\_\_\_\_

**開催日時：** 10/9(木) 15時～16時

進行……………見田 登(旭川赤十字病院)

○ “日本赤十字臨床工学技士会”設立準備会 発足の主旨説明……………齋藤 郁郎(日赤医療センター)

○ “日本赤十字臨床工学技士会”設立準備会 発足の承認

○ 設立準備会 組織運営の説明……………※ 準備会運営スタッフの紹介及び承認

※ “日本赤十字臨床工学技士会”の会則、規約等の作成

※ 会員名簿等の作成

※ 運営方針等の検討 等々

○ 質疑応答

○ 閉会